

2018年5月21日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2018年4月実績、5月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が拡大
～5月はマイナス幅が縮小する見通し～

1 売上

2018年4月の売上 DI は、3月(▲6.7)からマイナス幅が3.1ポイント拡大し、▲9.8となった。5月は、▲2.0とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲12.0→▲10.7)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲6.1→▲9.1)ではマイナス幅が拡大した。5月は、製造業で▲6.8、非製造業で▲1.6と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

2 採算

2018年4月の採算 DI は、3月(4.8)から4.2ポイント上昇し、9.0となった。5月は、13.4とさらに上昇する見通しとなっている。

3 価格

最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は17.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は23.9%となった。

＜調査の要領＞	調査時点	2018年5月1日～8日
	調査対象	当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)
	有効回答企業数	1,241企業
	回答率	82.7%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

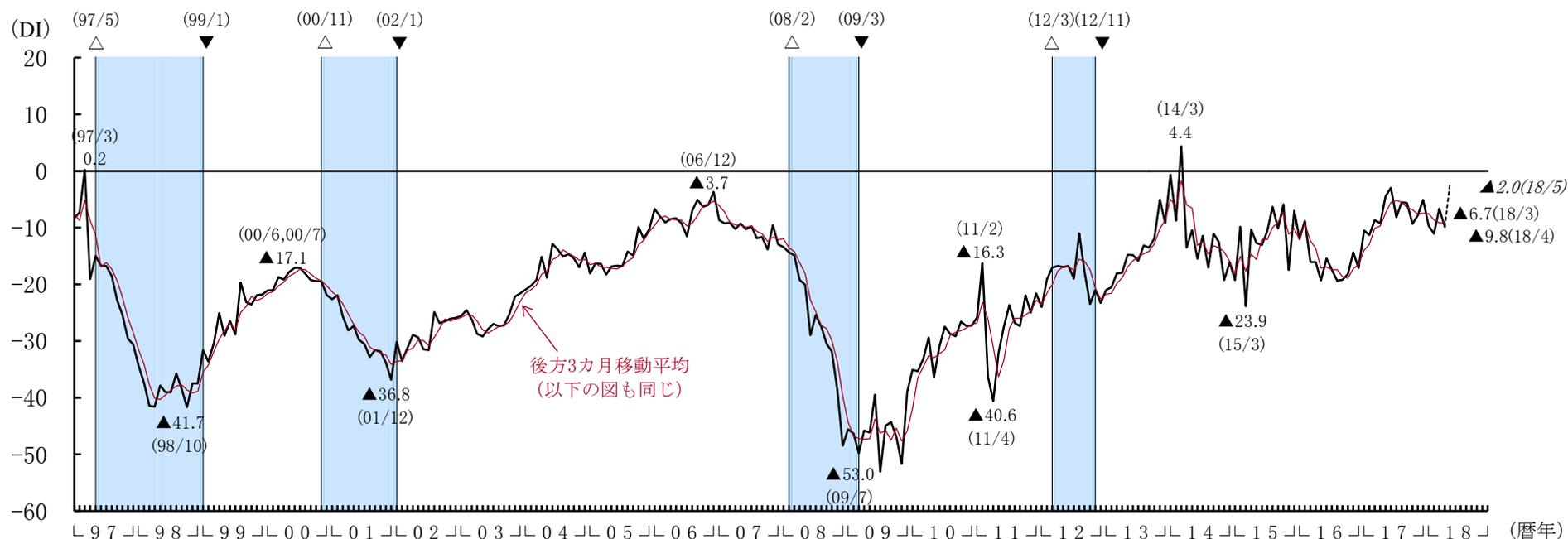
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 4月の売上DIは、3月からマイナス幅が3.1ポイント拡大し、▲9.8となった。5月は、▲2.0とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲12.0→▲10.7)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲6.1→▲9.1)ではマイナス幅が拡大した。5月は、製造業で▲6.8、非製造業で▲1.6と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、飲食店を除く全ての業種でマイナス幅が拡大している。5月は、全ての業種で上昇する見通しとなっている。

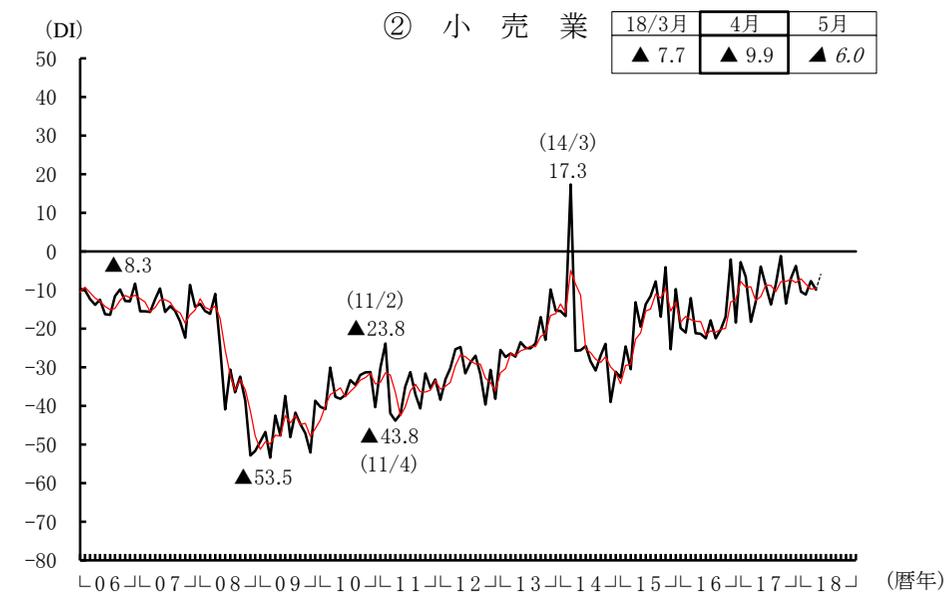
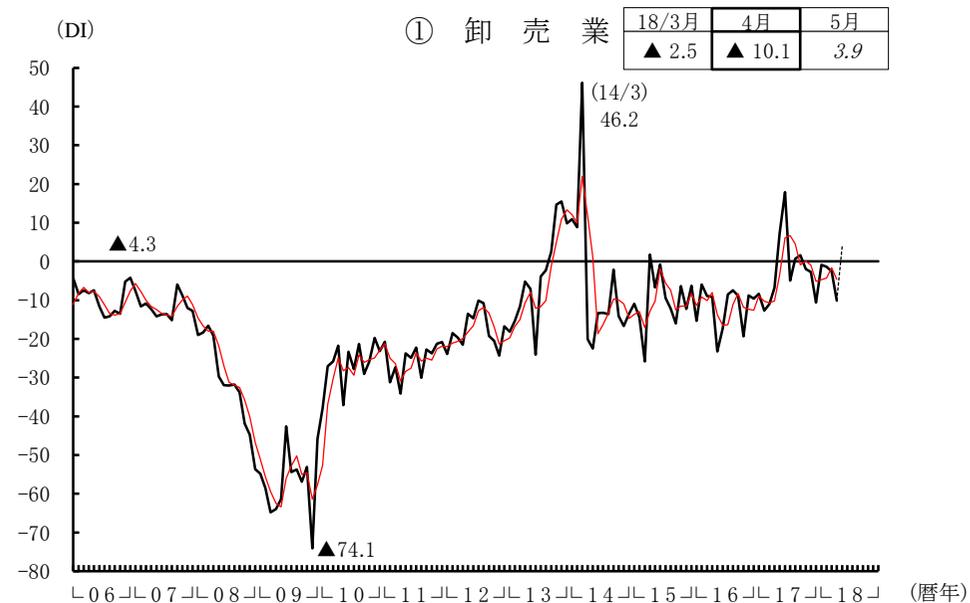
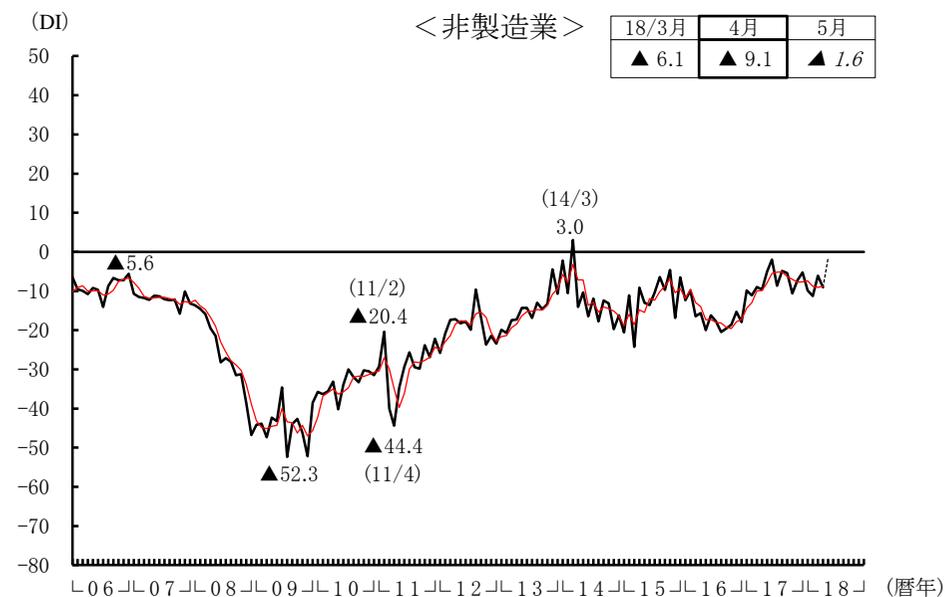
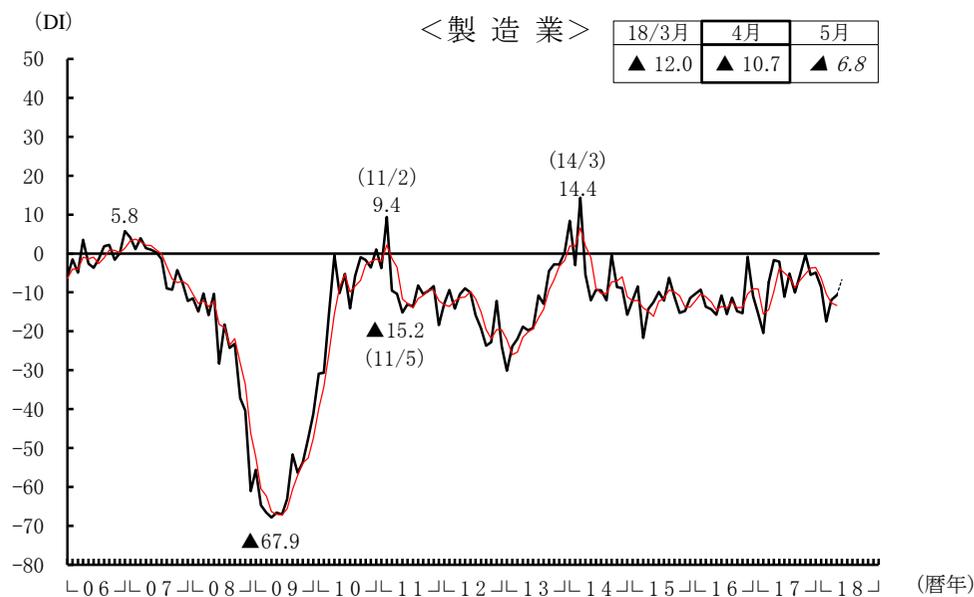
図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月
実績	▲9.2	▲4.5	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	-
見通し	▲3.3	▲3.3	▲1.2	▲0.7	▲1.6	▲1.3	▲0.7	▲0.3	▲1.8	▲0.7	▲0.6	▲2.5	▲2.8	▲2.0



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(以下同じ)。
 3 2017年度のデータが揃ったことに伴い、季節調整替えを実施した。季節調整の方法は、米国センサス局法(X-11)である(以下同じ)。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



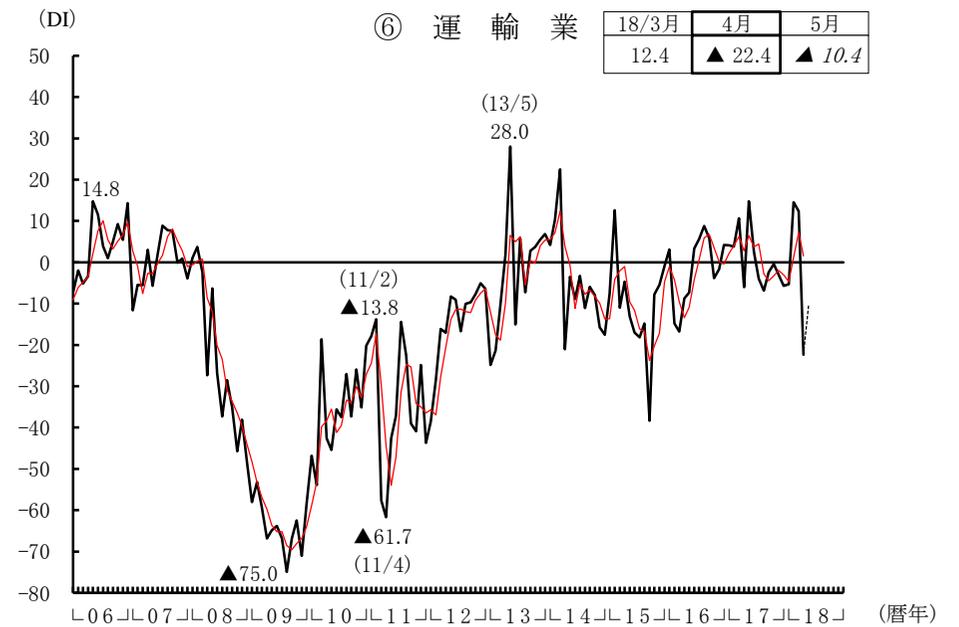
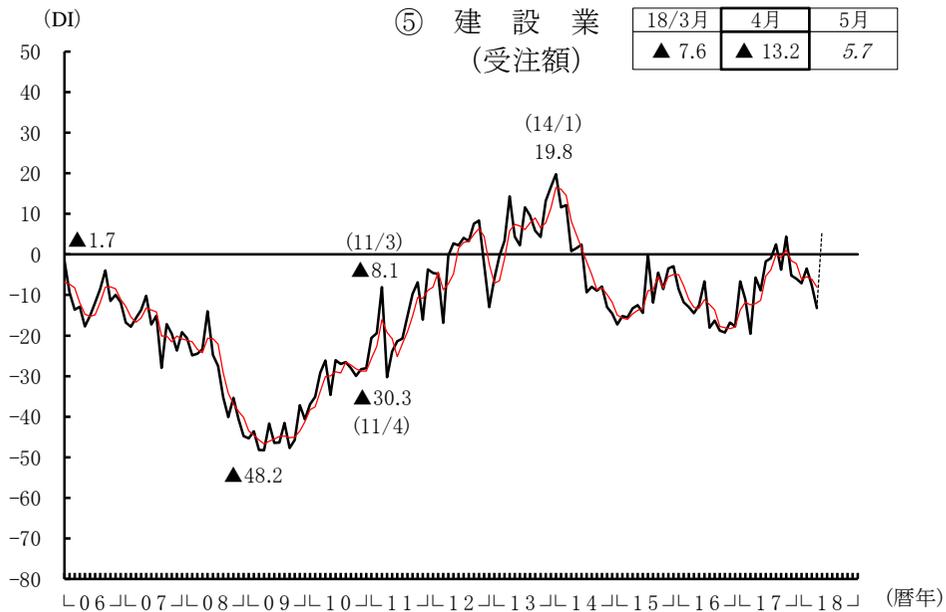
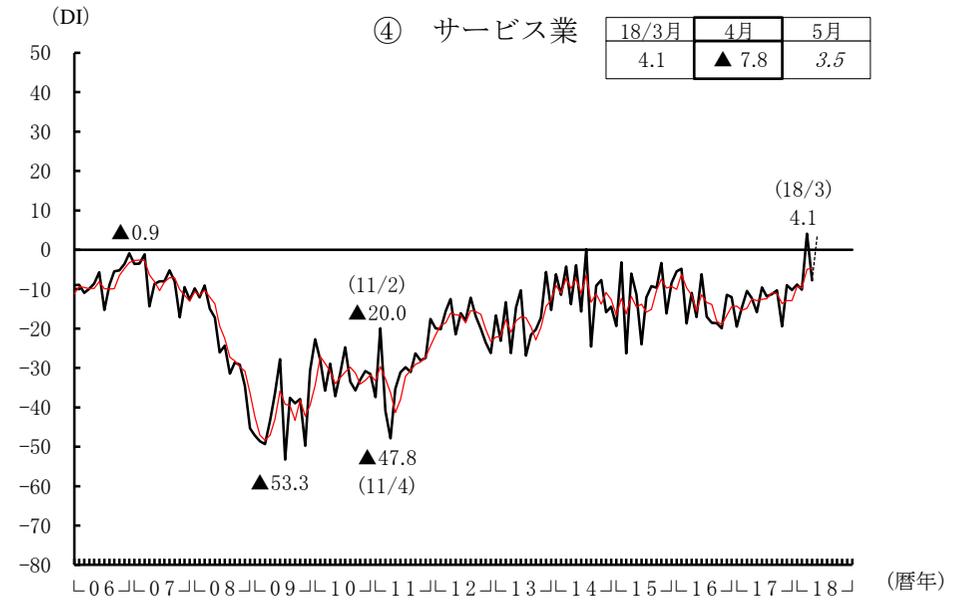
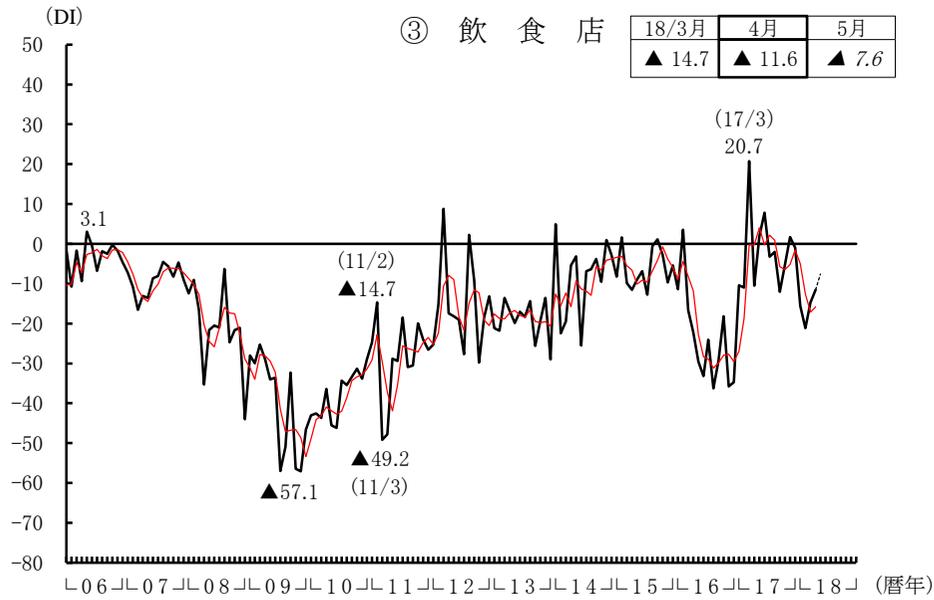


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2016年 11月	12月	2017年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018年 1月	2月	3月	4月	5月	
製造業	▲0.9	▲11.0	▲15.5	▲20.4	▲7.4	▲1.7	▲2.1	▲11.1	▲5.2	▲10.0	▲5.5	▲0.3	▲5.5	▲4.9	▲8.6	▲17.5	▲12.0	▲10.7	▲6.8	製造業
金属・機械	▲1.2	8.0	▲10.5	▲4.4	▲0.7	3.8	3.8	▲2.2	▲0.1	▲2.0	2.4	6.5	▲2.1	3.1	▲2.0	▲5.4	▲4.2	▲2.7	4.6	金属・機械
その他製造	▲3.3	▲24.9	▲20.4	▲31.4	▲11.1	▲6.6	▲7.3	▲18.4	▲9.5	▲18.8	▲14.5	▲6.0	▲10.9	▲9.4	▲15.1	▲25.2	▲16.7	▲17.9	▲16.5	その他製造
非製造業	▲15.3	▲18.0	▲9.9	▲11.1	▲9.0	▲9.6	▲5.0	▲1.9	▲8.6	▲4.9	▲5.5	▲10.6	▲7.2	▲5.2	▲9.9	▲11.2	▲6.1	▲9.1	▲1.6	非製造業
①卸売業	▲8.7	▲9.7	▲8.4	▲12.7	▲11.1	▲6.8	7.2	17.9	▲5.0	0.7	1.6	▲2.0	▲2.7	▲10.6	▲0.9	▲1.4	▲2.5	▲10.1	3.9	①卸売業
織・衣・食	▲22.8	▲30.2	▲29.2	▲28.4	▲22.7	▲29.8	4.3	▲0.5	▲9.2	▲0.6	▲7.3	▲7.6	▲12.3	▲6.5	6.4	▲0.3	1.3	▲17.0	2.8	織・衣・食
機械・建材	▲0.5	7.8	7.1	▲0.8	0.5	2.4	14.4	25.1	▲1.5	1.4	11.4	2.2	2.7	▲11.5	▲5.5	▲1.4	▲2.5	▲12.6	5.2	機械・建材
②小売業	▲2.1	▲18.5	▲2.8	▲6.6	▲18.2	▲13.2	▲3.9	▲8.9	▲13.8	▲8.6	▲1.2	▲13.6	▲7.1	▲3.7	▲10.4	▲11.2	▲7.7	▲9.9	▲6.0	②小売業
耐久消費財	▲5.0	▲16.8	▲20.3	▲14.4	▲5.7	▲4.0	▲10.4	▲7.4	▲6.5	▲7.1	7.9	▲15.7	▲7.1	▲0.8	▲5.5	▲10.1	▲15.7	▲5.0	6.8	耐久消費財
非耐久消費財	0.2	▲19.7	2.2	▲5.1	▲23.4	▲14.5	▲3.1	▲9.3	▲15.3	▲9.1	▲2.3	▲13.3	▲5.3	▲5.4	▲9.4	▲11.5	▲9.0	▲10.1	▲8.5	非耐久消費財
③飲食店	▲35.7	▲34.7	▲10.4	▲11.0	20.7	▲10.5	2.0	7.9	▲3.2	▲2.0	▲12.1	▲5.2	1.7	▲1.0	▲15.6	▲21.1	▲14.7	▲11.6	▲7.6	③飲食店
④サービス業	▲11.4	▲12.0	▲19.5	▲14.7	▲10.4	▲12.3	▲15.9	▲9.6	▲11.9	▲11.3	▲10.3	▲19.4	▲8.9	▲10.2	▲8.8	▲10.1	4.1	▲7.8	3.5	④サービス業
事業所向け	0.1	▲18.9	▲19.6	▲12.9	▲8.0	▲13.5	▲10.0	▲9.3	▲16.2	▲9.4	▲14.3	▲9.3	▲2.5	3.1	4.8	▲0.8	▲3.7	6.5	▲7.2	事業所向け
個人向け	▲14.6	▲10.5	▲20.1	▲13.6	▲12.2	▲12.9	▲18.1	▲8.5	▲9.2	▲11.8	▲9.4	▲22.7	▲10.5	▲15.0	▲13.8	▲11.5	5.6	▲13.2	5.2	個人向け
⑤建設業	▲16.8	▲17.7	▲6.7	▲11.0	▲19.5	▲5.6	▲8.8	▲1.7	▲0.9	2.5	▲3.8	4.4	▲5.2	▲6.0	▲7.1	▲3.5	▲7.6	▲13.2	5.7	⑤建設業
⑥運輸業	▲1.7	4.2	4.1	3.8	10.7	▲6.0	14.8	2.5	▲4.0	▲6.9	▲2.4	▲0.4	▲3.0	▲5.7	▲5.3	14.6	12.4	▲22.4	▲10.4	⑥運輸業
道路貨物	▲1.8	7.2	4.4	2.3	11.9	▲4.3	16.3	4.8	▲2.8	▲2.6	▲1.2	▲1.3	▲2.8	▲5.7	▲0.4	17.9	16.4	▲18.8	▲11.2	道路貨物
個人タクシー	▲4.6	▲6.2	▲3.2	6.1	3.7	▲2.3	8.1	▲2.7	▲5.5	▲33.3	▲1.0	▲4.1	▲7.7	▲3.7	▲36.3	▲5.9	▲5.6	▲27.8	▲3.9	個人タクシー
全業種計	▲14.3	▲17.1	▲10.5	▲11.3	▲8.6	▲9.2	▲4.5	▲3.0	▲8.1	▲5.5	▲5.6	▲9.3	▲7.8	▲5.1	▲9.7	▲11.1	▲6.7	▲9.8	▲2.0	全業種計

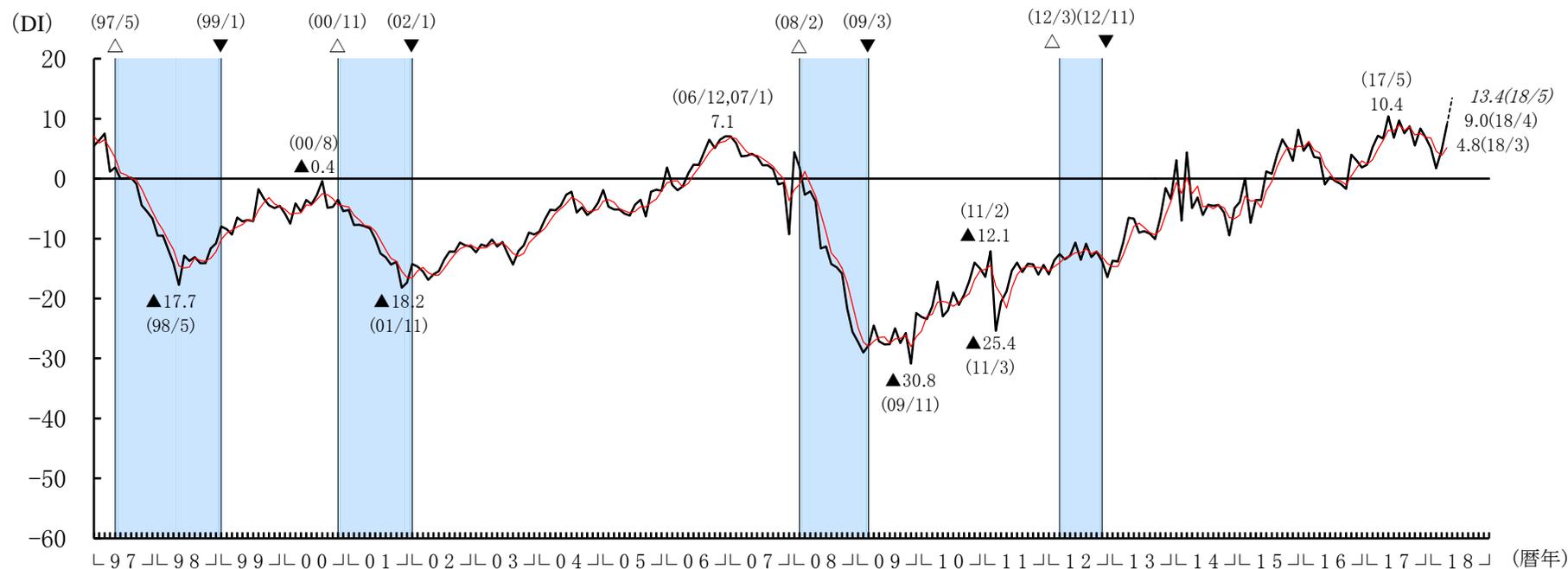
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 4月の採算DIは、3月から4.2ポイント上昇し、9.0となった。
- 5月の採算DIは、13.4とさらに上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2017/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2018/1月	2月	3月	4月	5月
実績	6.7	10.4	6.8	9.7	7.6	8.8	5.5	8.4	6.9	5.1	1.7	4.8	9.0	-
見通し	6.6	9.5	9.3	11.7	12.3	12.7	7.9	12.6	12.1	13.2	11.8	9.5	12.6	13.4

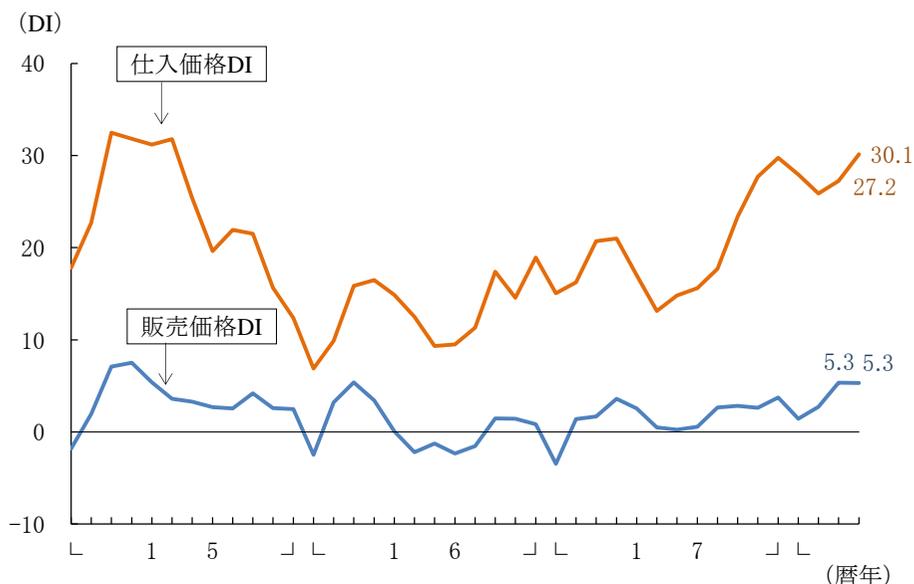


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 価格

- 4月の販売価格DIは、3月から横ばいで推移し、5.3となった。4月の仕入価格DIは、3月から2.9ポイント上昇し、30.1となった。
- 最近半年間で販売価格を「引き上げた」と回答した企業割合は17.8%、今後の販売価格を「引き上げる」と回答した企業割合は、23.9%となった。

図－4 価格DIの推移（全業種計）



（注）価格DIは、前月比で「上昇」企業割合－「低下」企業割合。

図－5 最近半年間の販売価格の実績と今後の方針（全業種計）

調査対象	（単位：%）		
	引き上げた （引き上げる）	変えていない （変えない）	引き下げた （引き下げる）
2017年5月調査における実績 (n=1,163)	13.7	81.5	4.8
2017年11月調査における実績 (n=1,242)	13.6	81.7	4.7
今回調査 2018年5月調査における実績 (n=1,212)	17.8	78.9	3.3
今回調査 2018年5月調査における今後の方針 (n=1,203)	23.9	73.7	2.4

（注）回答割合は四捨五入して表記しているため、合計が100にならない場合がある。

<販売価格を引き上げたケース>

- ・燃料費が高騰しているため、数社の取引先で運賃を引き上げた。（一般貨物自動車運送業）
- ・鋼材の価格が上昇したため、販売価格を引き上げた。（金属製品卸売業）
- ・ビールの卸値が上がったため、提供価格を引き上げた。（旅館、ホテル）
- ・綿価格の上昇、加工賃の上昇に合わせて、販売価格を引き上げた。（綿織物業）
- ・人件費や仕入価格の上昇分は、新商品の価格に上乗せしている。（電気機械器具小売業）

<販売価格を引き下げたケース>

- ・価格競争が激しく、販売価格を引き下げた。（衣料品卸売業）
- ・野菜の仕入価格が落ち着いてきたため、販売価格を引き下げた。（野菜小売業）

<販売価格を変えていないケース>

- ・顧客離れを懸念して、価格の引き上げに踏み切れない。（普通洗濯業）
- ・コース料金は変えずに、メニューの内容で調整している。（料亭）